

発行所
osTec EXHIBITION HALL
テクノ館 大阪科学技術館
 〒550-0004 大阪市西区鞠本町1丁目8番4号
 TEL. 06(6441)0915 FAX. 06(6443)5310
 http://www.osTec.or.jp/pop/

テクノくんが行く!
出展者訪問



かぶ しき がい しゃ たけ なか こう む てん
株式会社 竹中工務店



テクノ新聞

vol. **3**



しっかり 支えて、切る!

竹中グリップダウン工法
 こんなメリットが

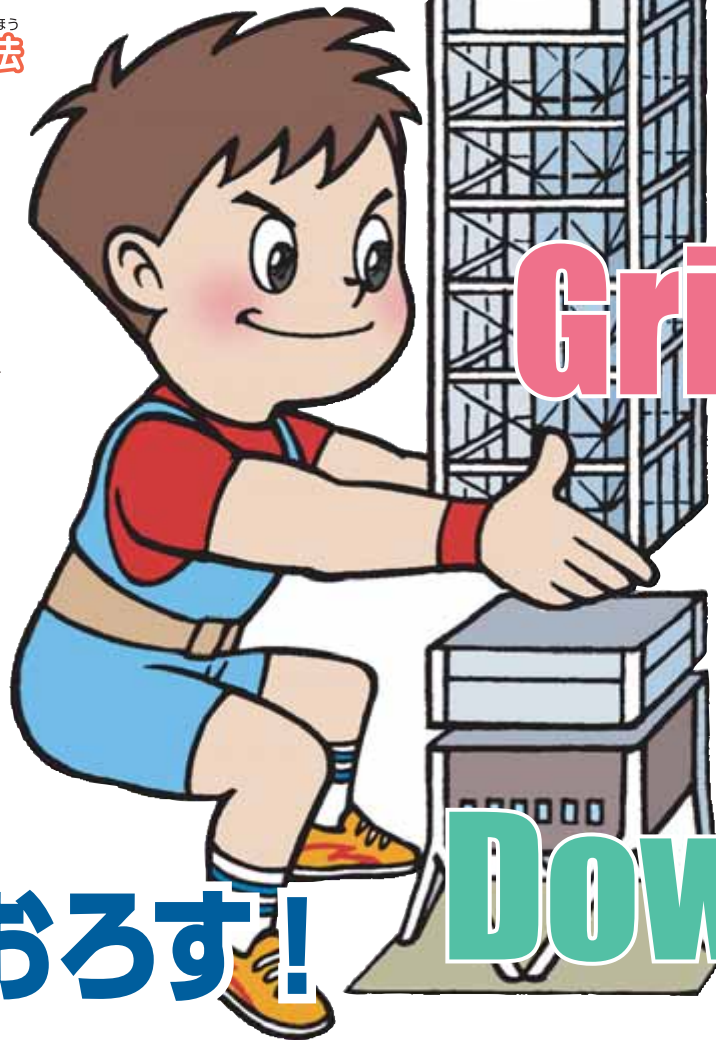
危険な
 高所作業が
 減ります。

騒音が
 減ります。

解体材の
 落下などの
 危険が
 減ります。

仮設材を
 減らせます。

ゆっくりおろす!



Grip!

Down!

世界的にも事例の少ない
高層タワーの解体。
 平成21年、42年間に渡って電
 波塔として活躍した大阪タワー
 (地上160m)がその役目を終え、
 解体されることになりました。
 梅田スカイビルができるまでは
 梅田周辺で一番高い建物だった
 ので大阪のシンボルとして、た
 くさんの人たちが展望ホールを
 訪れ、ここからテレビ番組が生
 中継されました。

**なんだか不思議な
 解体方法**
 いよいよ解体が始まりました。
 地上160m。周りにもビルが密集
 しています。『こんな場所ので、ど
 のような工事がおこなわれるの
 か。』誰もが、巨大なクレーン車
 が周りを取り囲み、大がかりな
 解体工事が始まると思いましたが、
 「あんな高さまでクレーンが届
 くのか?」「屋上に重機を乗せて
 作業するの?」「危なくて大変
 な工事になるんだらうなあ。」「
 誰もがそう思いました。ところが、
 あれあれ??なんだかタワーが
 静かに少しずつ小さくなってき
 ました。」

タワーが低くなっていくよ!?



日本初!
竹中グリップダウン工法。
 ここで採用されたのが最新式
 「竹中グリップダウン工法」です。
 ジャッキでタワー全体を支えな
 がら5m分の鉄骨を切りとり、3
 時間かけて引き下げます。
 だから、5mづつタワーが低くなっ
 てきたわけです。切り取った鉄
 骨はタワー下部にある建物の屋
 上(地上20m)で解体されます。
 この作業を14回繰り返えし、最
 後は展望ホールから上の部分を
 切り取り、解体します。

**超高層建物の
 解体ラッシュがやってくる。**
 超高層建物の建設が始まっ
 た1960年代後半から約40
 年が経ち、これらの高層・超高
 層建物の解体ラッシュ
 が始まります、その解
 体方法は建設業にとって重要
 な課題となっています。これか
 らも様々な建物や条件にあわ
 せて安全で環境にやさしい解
 体工法を開発していかなけれ
 ばなりません。



日本初!
 竹中グリップダウン工法で
 下から5mづつ切ってゆく

竹中工務店 って、こんな会社

札幌、東京、名古屋、大阪、福岡の5大ドーム球場を施工。有名美術館や商業施設、
 オフィスビル、学校、病院など多岐にわたり、施工実績の多さでは国内随一を誇
 る大手総合建設会社である。慶長15年(1610年)創業。コーポレート・メッセー
 ジは「想いをかたちに」で「設計と施工は切り離せない」
 の考えから「工務店」名を続ける。同社設計部からは
 多くの建築家を輩出している。

竹中工務店

本社
 〒541-0053
 大阪市中央区本町4丁目1-13
 TEL.06(6252)1201
 http://www.takenaka.co.jp/

環境にやさしい建築技術 **Takenaka Grip Down**

竹中グリップダウン工法

ガイドフレーム (タワーの重量を支える)
 柱脚ベース
 油圧ジャッキ
 タワー柱
 3時間かけてゆっくり
 グリップ
 ダウン
 切った鉄骨は...
 ここで解体作業
 次回支持
 部分へ
 盛替え
 柱を
 切断撤去

